

補 導 情 報

令和元年 9月10日発行 上田市少年育成センター(事務局) R1-3号
上田市天神1-8-1 上田駅前ビルパレオ5F 電話:23-6370 FAX:23-6368

『第44回 長野県青少年補導活動推進大会』



本大会の目的は、日頃の活動における諸問題や成果を持ち寄り発表することで互いに研修を行うものです。研修会においては、東信ブロック代表として上田市少年補導委員会の活動を宮下幸良会長がパワーポイントを使って発表をいたしました。また、総勢22名が参加しました。本当にご苦勞様でした。

宮下会長 上田市活動報告

第44回長野県青少年補導活動推進大会が7月11日(木)佐久市佐久平交流センターにて県下19市の青少年補導委員や青少年補導センター関係者が一堂に会して盛大に開催されました。



講演会 「子どものスマホ・ゲーム機の利用のあり方」

松本市菅野中学学校長 松島 恒志 氏

総会終了後、講演会が開かれました。講師には、松本市立菅野中学校 松島恒志校長先生をお迎えし、「子どものスマホ・ゲーム機の利用のあり方」という演題で、お話をお聞きしました。現在、メディアに関しては、子どもが何らかの被害に巻き込まれてしまう危険性があり、注意を促すのは喫緊の課題であります。しかし、ことネットに関しては、子どもの方が大人より熟知している場



合があり、親が子どもに注意喚起ができない状況が生まれています。松島先生には、子どもたちに気をつけること、保護者に気をつけてもらいたいことに分けて説明していただき、注意点がとてもよくわかりました。そして、最後は、親も子どももメディアから少し離れて、親子のふれあいの時間を作りましょう。そのことこそが、子どもたちを健全に育成することにつながっていくのであると熱弁され、会場の共感を得ていました。



視察研修 参加者追加募集

8月末に締め切りましたが、バスの席に若干の余裕がございます。
ご希望の方は事務局大田まで。

9月27日金曜日

- ・上越市少年補導委員会 視察
- ・上越市歴史博物館
- ・ワイナリー岩の原葡萄園



『補導活動は楽しく・真面目に』

(補導委員15年の経験から)

上田市少年補導委員会

副会長 佐藤 久二夫さん

(西塩田地区・地区会長東前山)



私の活動地域は信州の鎌倉と言われている地域で、田園風景が広がり季節ごとに多くの観光客が訪れます。

十数年前までは元

気な少年達が多く、公共機関の駅などはその少年達のたまり場でした。こんな状況がだいぶ落ち着き、大集団が小集団に分散した頃、といっても授業時間に関係なく徘徊し、たむろし、喫煙が横行した頃の補導委員、それも地区会長を初めて行う事になりました。

補導委員になるきっかけは、ともかく皆、真面目そうな方々だったからでした。西塩田補導委員会として形を作ることを大きな柱としてとらえ、毎回活動資料を作り、当日皆で検討してから巡回することにしました。そして巡回後の簡単な振り返りと次回の予定や今後の予定など3か月ぐらい先まで確認して解散しました。

話が飛んでしましますが、自治会参加者からの声で「活動に参加して見て、子供に会うことがなかった」という話も毎回聞かれます。確かに自分達も日頃の活動ではほとんど見かけることが年々減っています。中には活動そのものに言及してくる方もいます。私たち自身の活動のやりがいをどこに求めるのかとの問いに置き換えることもできる話です。とても難しい話ですが、少年達に行いを論

するような場面では良く少年達は身構える様子を見せます。そして、話すことによって、地域にはこんな大人がいるんだと自覚します。また、地域の大人達やその他の子供たちも、私たちを不審な目で見てくるのが良くあります。そんな時、あいさつをしたりする、これが補導委員の活動です。特に、今はオレンジの帽子に上着を着ていることで目立つようになりました。目立つという事は諭される相手にも目立つという事。彼らはなぜかそういう大人には敏感な所があるように感じます。私たちが巡回することによって、補導時の声掛けは出来なくてもどこかで見ていて、感じている少年達がいると思います。横道にそれる少年達に対して多少なりとも抑止力になればいいかなと思うと同時に、地域に対して啓蒙活動の一環になれば幸いかなと思っています。

さて最後にですが、先ほども記述しましたが私たちの補導活動は、少年達に寄り添って良いことをしている少年に対してはほめてあげる。大人目線で良くない行いをしている少年には諭してあげる。

また、今年から補導委員になった方々におかれましては、もうじき半年が過ぎようとしています。色々わからないことや疑問に感じる事が沢山出てきていることだと思います。それらをそのままにせず、会長はじめ副会長や事務局にどんどん投げかけてスッキリした形で自信をもって、上田市少年補導委員会の活動を盛り上げて頂きたいと思っています。

第2回センター補導報告

令和元年8月30日(金) 午後3時30分から午後5時30分まで第2回センター補導が行われました。環境チェック活動の一環として上田市少年育成センター主導の補導活動です。参加者は、指定班の補導委員7人と事務局2人で市街地を補導活動しました。ご苦労様でした。

案内班 東部地区班長 中沢 實さん

「どの店舗も年齢確認に苦労が見える。『快活CLUB』は会員登録しないと入店できないシステムは安心であり、入店しやすさを感じた。」

★環境チェック活動

(ご協力いただいてありがとうございました。)

【ゲームセンター：モーリアンタジー上田店】

【カラオケボックス：カラオケ

JOY JOY上田材木町店】

【漫画喫茶・ネットカフェ・カラオケ

快活CLUB上田産業道路店】



一日補導 協力者の感想

国分自治会長 宮沢 仁さん

一日補導で第一中学からまでの通学エリアのパトロールに同行させていただきました。部活帰りの生徒さん50人ほどに声がけをしました。皆、元気な声で「こんにちは」と返してくれました。普段私は、時折散歩をします。しかし、声がけてもなかなかいい返事が返ってきません。同じベスト・帽子の効果でしょうか、あいさつをしっかりしてくれることにびっくりいたしました。

環境チェック 協力者の感想

小牧分館長 桜井 豊樹さん

初めて城下地区の環境チェック活動に参加いたしました。環境チェックという観点では特に問題がないように感じました。

補導という言葉には、警察の捜査の一環としての補導（つかまえる）というイメージが自分の中にあり、少年補導委員の役割を正しく理解していませんでした。今回、補導活動に参加する機会を頂き大変勉強になりました。

駅前パトロールの感想

中央A班 加藤 千里さん

駅前には、平日とはいえ週末の金曜日、仕事帰り、これから街へ繰り出す人たち等、老若男女が立て込んでいる中、おそろいの蛍光色ベストを纏って出発しました。

セントミュージゼの円形建物の軒柱に差し掛かると、あろうことか、焚火をしている高校生3人を発見しました。花火をしているというのです。いち早く気付いた補導員歴16年のAさんが声を掛けます。「おや！君たち何やっているの？」落ち着いた、やさしい声がけです。年配の警察官も、思いのほか冷静に話しかけていました。消火が終わり、一件落着。

初めて参加した私は、内心胸をなでおろしました。と同時に、ベテランの方々の落ち着いた対処法に感心しました。地域社会を、その住民たち自らの努力と働きかけで守っていくことが大切と感じました。

成功するアスリートの条件

最近のアスリートというと、ゴルフでは女子プロの渋野日向子選手が全英女子オープンを制覇しました。長野県では、大田市出身のバドミントンの奥原希望選手が世界選手権、あと一步で世界一でした。頑張っています。今日は、奥原選手についてちょっと書いてみたいと思います。

といいますのも、奥原選手のお父さん奥原圭永さんは高校の先生でバドミントンの顧問をされています。小さい頃、お父さんの体育系の指導の中で、世界で活躍する選手となりました。今はなき大町北高校の先生でした。今は松本の高校です。私も、同じく高校の教員をやっていた関係で奥原選手を注目して応援してきました。

成功するアスリートの条件は何なのでしょう。

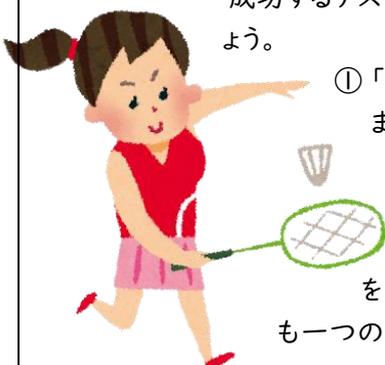
- ①「まじめ」という言葉があります。「まじめ」だけではダメなんだそうです。まじめに取り組むタイプ、あるとこまで行きますが壁を破れないのです。それよりも一つのことに「熱中」できる人間、

これが大切です。一つのことにことん熱中（ある意味オタク）できる人、成功する人です。

- ②「努力」という言葉は、私も決して嫌いではないのですが、努力しても限界があることをさんざん経験してきました。「努力」という言葉もいいのですが、それよりいかに物事に「集中」できる人間になるかなのです。

- ③「反省」という言葉がありますよね。奥原選手は、「今日はこんな失敗をしました--反省!!」なんて軽いものではありません。自分の失敗で勝つ試合が負けた時、悔しくて悔しくて涙涙!!「もがきくるしむ」です。「もがきくるしむ」ことができる人は、二度と同じ失敗をしません。

少年補導委員の活動とは、直接関係のある話ではないのですがこんな思いで子どもたちと接することもよいかと思い寄稿しました。(指導主事:大田 一昭)



この予定表はあくまでも原案、目安です。
各班の実情に合わせ適に計画をお願いいたします。

令和元年		10月～11月		街頭補導計画		上田市少年補導委員会	
日	曜	10月活動班		日	曜	11月活動班	
1	火	東部A	東部B	1	金	東部A	東部B 神川B
2	水	神川B	神川A	2	土	青少年健全育成県民大会 東御市	
3	木	南部A	南部B	3	日	南部A	南部B 神川A
4	金	中央A	中央B	4	月		
5	土	塩尻		5	火	中央A	中央B
6	日	北部A	北部B	6	水	塩尻	
7	月			7	木	北部A	北部B
8	火	西部A		8	金	西部A	
9	水	西部B	西部C	9	土	西部B	西部C
10	木	城下A	城下B	10	日	城下A	城下B
11	金	神科A	神科B	11	月		
12	土	豊殿		12	火	神科A	神科B
13	日	東塩田		13	水	豊殿	
14	月			14	木	東塩田	
15	火	中塩田A	中塩田B	15	金	中塩田A	中塩田B
16	水	西塩田		16	土	西塩田	
17	木	別所		17	日	【家庭の日】別所	
18	金	川辺泉田A		18	月		
19	土	川辺泉田B		19	火	川辺泉田A	
20	日	【家庭の日】川辺泉田C		20	水	川辺泉田B	
21	月			21	木	川辺泉田C	
22	火	川西A	川西B	22	金	川西A	川西B
23	水	内村		23	土	内村	
24	木	丸子中央A		24	日	丸子中央A	
25	金	丸子中央B	センター補導	25	月		
26	土	依田		26	火	丸子中央B	
27	日	長瀬		27	水	依田	
28	月			28	木	長瀬 塩川	
29	火	塩川		29	金	長 傍陽 本原	
30	水	長 傍陽 本原		30	土	武石	
31	木	武石					

＜事務局から＞

【10月・11月の目標】 <青少年健全育成活動に進んで参加し啓発につとめよう。>

- 1 地域の健全育成活動の協力参加を呼びかけよう。
- 2 第2回一日補導活動を実施しよう
(10月担当地区：東部、神川、南部、中央、塩尻、北部、西部、城下、神科、豊殿、東塩田、中塩田)
- 3 第2回環境浄化チェック活動を実施しよう。(11月全地区)【子ども・若者育成支援強調月間】
- 4 青少年健全育成協力店の指定依頼と環境改善協力要請

*上記のように定期補導の順番を決めましたが、都合の悪い場合は班で相談して都合の良い日に巡回してください。
《街頭補導連絡票に感想・地域情報等ご記入の上、活動後一週間以内に投函してください。》